

QRコードで植物情報

草津

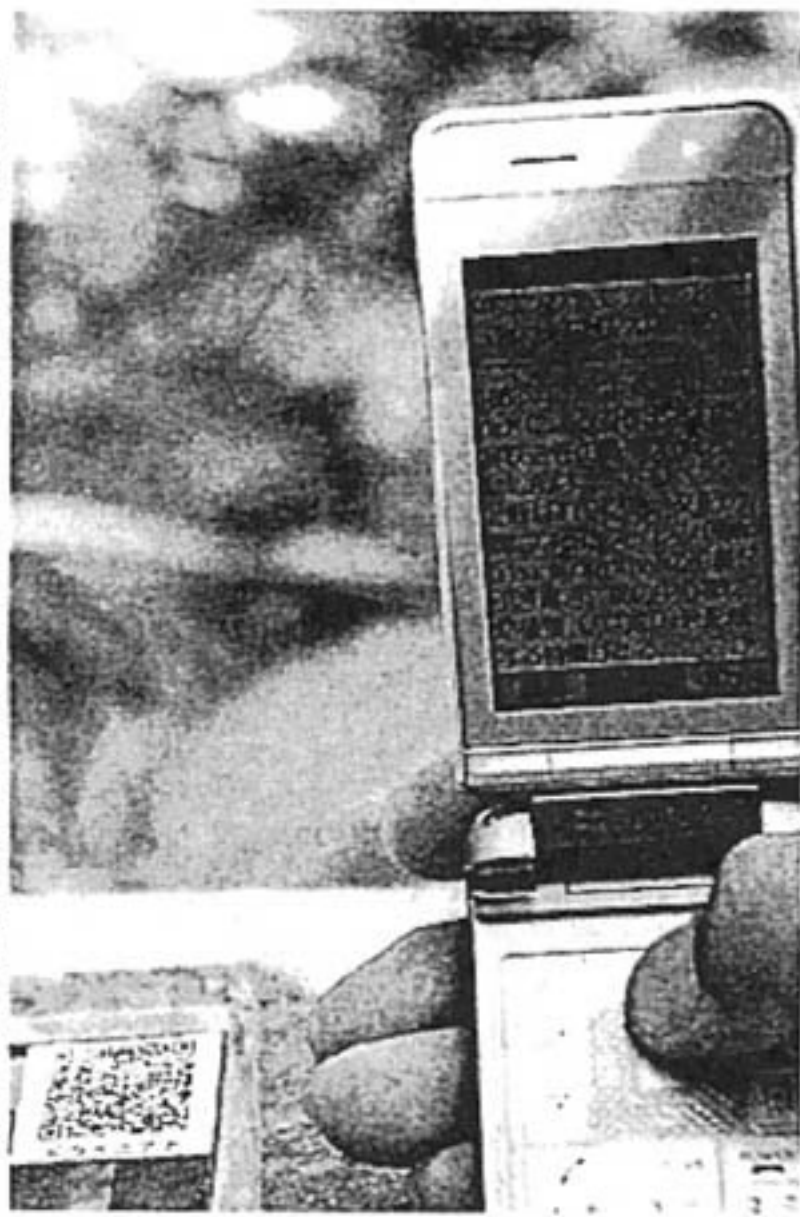
約2000種類の植物を展示する草津市立水生植物公園みずの森（同市下物町）は、カメラ付き携帯電話で読み取るQRコード（2次元バーコード）を利用した情報提供サービスを始めた。入園者が気になった植物がある場合、近くに設置された約2坪四方のQRコードを自分の携帯電話で読み取れる。携帯電話に慣れた入園者は簡単に情報を入手でき、園側はパネルに比べて維持管理費が安く済む「一石二鳥」の取り組みだ。

【南文枝】

携帯電話で簡単に

水生植物公園
みずの森

栽培植物の分類ルール 「栽培植物分類名称研究 倉市」の協力で、7月下旬を研究するNPO法人 所（事務局・神奈川県鎌 倉市）の協力で、7月下旬



維持管理費もコストダウン

植物の近くに設置したQRコード（左下）を携帯電話で読み取ると、情報が得られる
草津市下物町の同市立水生植物公園みずの森で

約60種類で始めた。

説明パネルが多いと見
苦しく、維持管理でコス
トがかかるが、QRコー
ドならスペースを取ら
ず、情報が追加されても
対応できる利点がある。

植物の近くに設けたQ
Rコードを読み取ると、
同研究所が運営するイン
ターネットの植物検索サ
イトにつながり、分類や
原産地、特徴などを知る
ことができる。花の写真
も載っており、園内の植
物が咲いていない場合で
も携帯電話の画像と比べ
て展示を楽しめる。

同園の城山豊園長は
「利用者それぞれの関心
に合わせられるのが良
い。今後は、ほとんどの
植物で使えるようにした
い」と抱負。同研究所に
とっては初の試みで、「他
の植物園でも応用できれ
ば」と話している。